科目名	10．国際社会学				
履修年次	2年次	科目区分	基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （15時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	日本国内や諸外国での出来事に関心を持ち、社会情勢を理解することができる				
到達目標	日本国内や諸外国での出来事に関心を持ちながら、国際社会の中で共通認識されている課題について説明することができる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト					
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	日本国内や諸外国で起こる世界的出来事に関心をもつことができ、社会情勢について学んで欲しい。 看護実践を展開していくためには、人間を取り巻く現在社会の諸問題を理解し、国際化社会に対応する能力も必要です。国際的な視野をもつことためにも日頃から、ニュースや映像にふれて、国際問題に関心をもって下さい。				

回	学習項目	学習内容	授業 方法
1	開発と疾病構造	社会開発 経済開発 疾病構造の転換 開発国と開発途上国	講義
2	政治体制と健康	民主主義 専制主義 ポピュリズム 福祉政策 リスクの社会化	講義
3	紛争と健康	国家間紛争と内戦 難民と移民 子どもの健康 妊婦の健康	講義

4	気候変動と健康	国連気候変動枠組み 災害と予防医学 高齢者の健康 感染症	講義
5	食糧事情と健康	食糧生産と消費 公平な分配 栄養障害 発育と成長 国際支援	講義
6	フェミニズムと健康	女性解放運動 女性の健康 妊産婦死亡 周産期死亡	講義
7	労働環境と健康①	労働環境の変化 児童労働	講義
7.5	労働環境と健康②	労働者の健康 慢性疾患 悪性新生物	講義